

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第39週の発生動向

全数報告の感染症 (39 週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 2 例。
- 3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：日本紅斑熱 1 例、レプトスピラ症 1 例。
- 5 類感染症：百日咳 3 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80 歳代	女	粟粒結核	咳、痰、発熱
		都城	70 歳代	男	無症状病原体保有者	—
4類	日本紅斑熱	日南	70 歳代	男	—	発熱、頭痛、刺し口、発疹、肝機能異常、腹痛
	レプトスピラ症	日南	70 歳代	男	—	発熱、筋肉痛、結膜充血、腎不全
5類	百日咳	宮崎市	10 歳代	女	—	持続する咳
		日南	5~9歳	男	—	持続する咳
			10 歳代	女	—	持続する咳

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 662 人 (定点当たり 22.5) で、前週比 95%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は水痘と流行性角結膜炎で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と手足口病である。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【感染性胃腸炎】

報告数は 319 人 (9.1) で、前週比 106%と増加しており、例年同時期の定点当たり平均値* (5.8) の約 1.6 倍である。日南 (27.0)、小林 (11.0)、日向 (9.0) 保健所からの報告が多く、年齢群別は 1~3 歳が約 4 割を占めている。

【RSウイルス感染症】

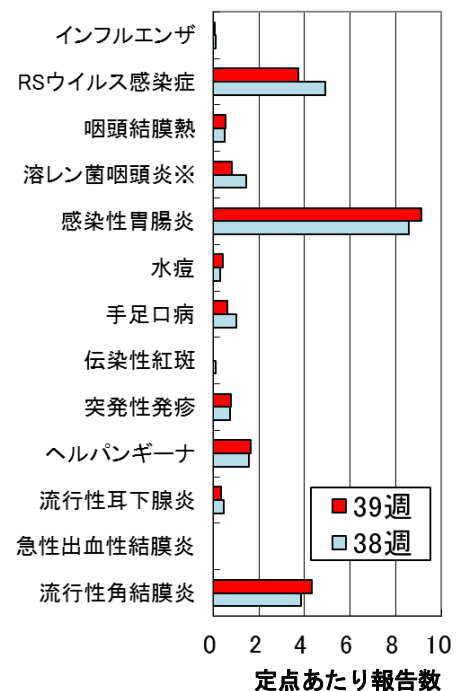
報告数は 131 人 (3.7) で、前週比 76%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値* (3.1) の約 1.2 倍である。日南 (11.3)、小林 (4.7)、都城 (4.2) 保健所からの報告が多く、年齢群別は 2 歳以下が約 9 割を占めている。

【ヘルパンギーナ】

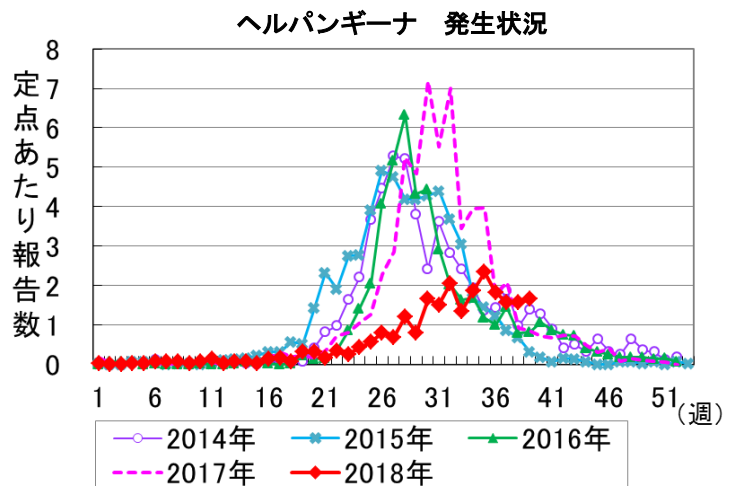
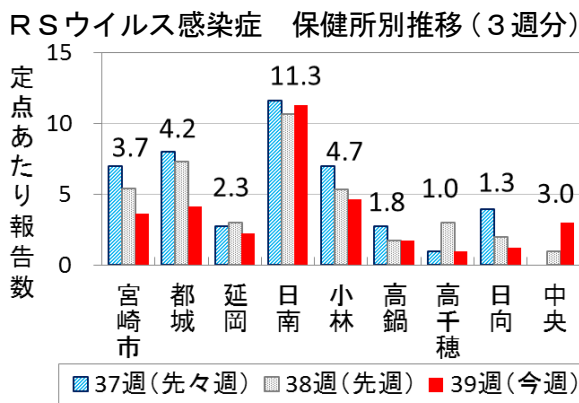
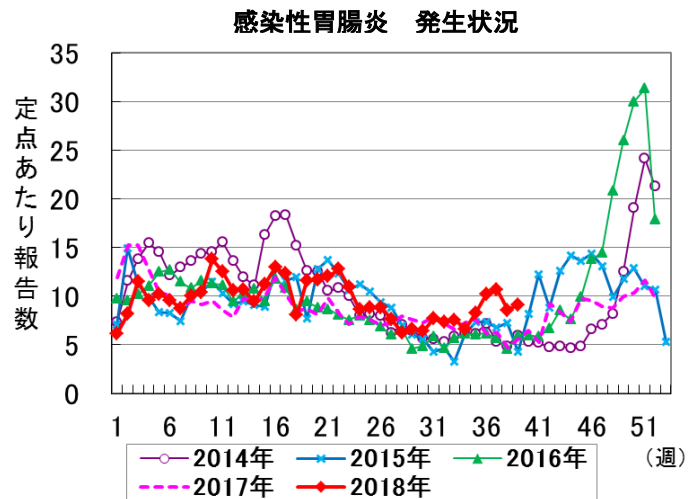
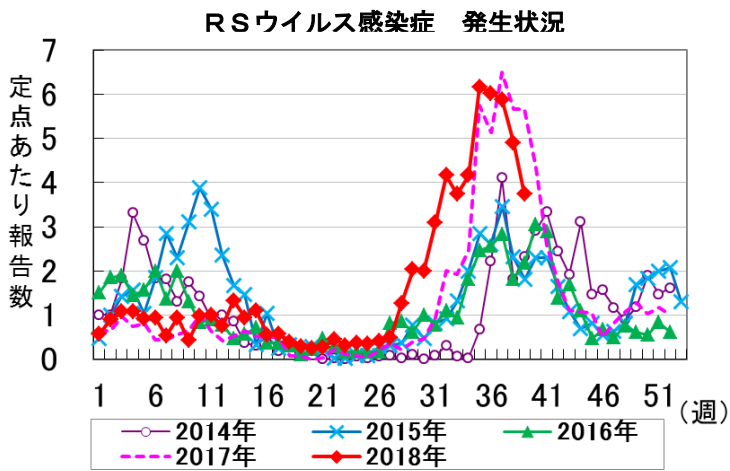
報告数は 58 人 (1.7) で、前週比 106%と増加しており、例年同時期の定点当たり平均値* (0.81) の約 2.1 倍である。延岡 (6.0)、日南・中央 (各 2.0) 保健所からの報告が多く、年齢群別は 6 か月~2 歳が約 8 割を占めている。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

《前週との比較》



※ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎



★基幹定点からの報告★
 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	ヘルパンギーナ(6.0)
日南	感染性胃腸炎(27.0)、水痘(1.0)、流行性耳下腺炎(3.7)
小林	水痘(1.7)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

＊流行警報レベル開始基準値＊

- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)

＊流行注意報レベル基準値＊

- ・流行性耳下腺炎(3.0)
- ・水痘(1.0)

🇯🇵 全国 2018 年第 38 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 38 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	292 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	96 例	腸チフス	1 例
	パラチフス	1 例				
4類感染症	E型肝炎	10 例	A型肝炎	13 例	デング熱	4 例
	日本紅斑熱	9 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	67 例
5類感染症	アメーバ赤痢	9 例	ウイルス性肝炎	5 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	29 例
	急性弛緩性麻痺	2 例	急性脳炎	5 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6 例	後天性免疫不全症候群	14 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	17 例	水痘（入院例）	5 例	梅毒	62 例
	播種性クリプトコックス症	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	175 例
	風しん	104 例	麻しん	2 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 86%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になし。減少した主な疾患はヘルパンギーナであった。

R S ウイルス感染症の報告数は 6,605 人(2.1)で前週比 86%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値* (1.4)の約 1.5 倍である。香川県(5.6)、徳島県(5.4)からの報告が多く、年齢群別では 2 歳以下が全体の約 9 割を占めている。

伝染性紅斑の報告数は 881 人(0.28)で前週比 88%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値* (0.16)の約 1.8 倍である。宮城県(1.5)、神奈川県(0.97)、東京都(0.85)からの報告が多く、年齢群別では 3~6 歳が全体の約 6 割を占めている。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均値

宮崎県 感染症情報

(71 定点医療機関)

2018年 第39週(09月24日～09月30日)

疾病名		第38週	第39週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	6	4	3				1				
	定点あたり	0.10	0.07	0.00	0.30	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	172	131	33	25	9	34	14	7	1	5	3
	定点あたり	4.91	3.74	3.67	4.17	2.25	11.33	4.67	1.75	1.00	1.25	3.00
咽頭結膜熱	報告数	17	19	3	2	4	1				9	
	定点あたり	0.49	0.54	0.33	0.33	1.00	0.33	0.00	0.00	0.00	2.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	50	29	5	6	8	3	3	3		1	
	定点あたり	1.43	0.83	0.56	1.00	2.00	1.00	1.00	0.75	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	300	319	70	43	12	81	33	35	1	36	8
	定点あたり	8.57	9.11	7.78	7.17	3.00	27.00	11.00	8.75	1.00	9.00	8.00
水痘	報告数	10	15	4	1	1	3	5			1	
	定点あたり	0.29	0.43	0.44	0.17	0.25	1.00	1.67	0.00	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	36	22	10			3	5			3	1
	定点あたり	1.03	0.63	1.11	0.00	0.00	1.00	1.67	0.00	0.00	0.75	1.00
伝染性紅斑	報告数	4										
	定点あたり	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	26	27	8	6	2	5	1	1		2	2
	定点あたり	0.74	0.77	0.89	1.00	0.50	1.67	0.33	0.25	0.00	0.50	2.00
ヘルパンギーナ	報告数	55	58	9	8	24	6	4	1		4	2
	定点あたり	1.57	1.66	1.00	1.33	6.00	2.00	1.33	0.25	0.00	1.00	2.00
流行性耳下腺炎	報告数	16	12	1			11					
	定点あたり	0.46	0.34	0.11	0.00	0.00	3.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	23	26	17	3	6						
	定点あたり	3.83	4.33	5.67	1.50	6.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2018年第1週～39週)

2類感染症	結核	129例(2)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	34例				
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	22例	重症熱性血小板減少症候群	11例
	つつが虫病	1例	デング熱	1例	日本紅斑熱	16例(1)
	レジオネラ症	5例	レプトスピラ症	2例(1)		
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	4例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	9例
	急性脳炎	6例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例
	後天性免疫不全症候群	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	21例
	水痘(入院例)	1例	梅毒	3例	播種性クリプトコックス症	4例
	破傷風	4例	百日咳	248例(3)	風しん	2例

()内は今週届出分、再掲